

兵庫県保健医療協会北播支部：医療安全管理研修会

投稿日：2014年5月30日 | カテゴリー：看護部ブログ

先週の土曜日に、兵庫県保健医療協会北播支部：医療安全管理研修会が小野商工会議会館で開催されました。

「外来での医療安全：コミュニケーションエラーを防ぐには～病院合併の経験から～」というテーマで、当院の医療安全管理室長の木下智香子看護課長が講師を務めました。

木下課長は、病院合併に際して最も重視し優先したことを紹介しました。

それは、“小野でも三木でもない『北播磨総合医療センター』として、日本の医療・ケア水準に焦点を合わせた医療安全管理を行う事と、医療専門職としてのコミュニケーションを行いルールは遵守する。”という内容でした。

普段は院内で、肩で風を切りながら安全ラウンドに向かい、1年目看護師からベテラン医師までを相手に、怯むことなく医療安全指導を行っている彼女ですが、病院合併という最もリスクが高い状況の中で苦勞しながらも専従医療安全管理者として信念を持って取り組み続けている事をあらためて伺うことができました。

参加者の地域で開業されている医師の方からの質問なども受け、大きな拍手で研修を終えました。

木下課長、お疲れ様でした！

看護部次長 野田保

代

